

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年6月9日

派遣決定番号

報告回次

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大阪府	代表者名	大阪府知事 吉村 洋文
担当者部署	府民文化部	連絡先電話番号	06-6944-6342
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	板原 領子
住所	540-8570 大阪府大阪市中央区大手前2丁目		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	米田 宗義
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	Webサイトについて豊富な知見をお持ちで、かつ、質問事項については他の自治体Webサイト等を事前に調査し、回答してくださるなど熱心に対応していただいた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年6月2日	支援・助言(実地)	有	令和4年5月19日	15
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年6月3日	支援・助言（実地）	13時30分	16時00分	
				活動時間（分）	150
3-2. 派遣場所	会場名	大阪府大手前庁舎	最寄駅	谷町四丁目	
	所在地	大阪市中央区大手前2丁目	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	7人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	府Webサイト、CMSの再構築にあたり、最新の技術動向、機能、デザイン等に関する情報が不足していること。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	上記課題を解決し、府Webサイト、CMSの再構築に役立てる。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	最近の自治体Webサイトの状況、ユーザーニーズ、現行Webサイトの改善点等。2日目は、1日目の内容を掘り下げ、再構築による効果や最近のデザイン動向などについてより詳細に助言いただいた。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	現行Webサイトの改善点、最近の自治体Webサイトの状況など	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	次回は、Webサイトの機能を中心にご助言いただく予定。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アドバイザーと職員との打合せであり、アンケートは行っていません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿		

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



